

Kansai University of Welfare Sciences

同窓会だより

Vol.4

同窓会は、多くの職種の方たちと効率よく
ネットワークが築ける良い機会です。



関西福祉科学大学同窓会
会長

奥山 峰幸

同窓会の皆様におかれましては、
ますますご健勝のこととお慶び申
上げます。

今回の役員改選におきまして、現
在の役員体制の継続(全員の留任)
となりました。役員一同、今後も同

今年も定員を満たす元気な大学として
教育・研究活動を継続しています。



関西福祉科学大学
学長

八田 武志

福科大卒業生の皆様におかれて
は、元気にそれぞれの職場で御活躍
のこととお慶び申し上げます。

4月2日の入学宣誓式を無事終
えて、福科大では4月7日から春学
期が始まりました。新入生を迎え
て、いつも通りキャンパスには賑わ

窓会の活動の活性化と関西福祉科
学大学の発展に寄与するために、
努力する所存でございます。

同窓会は、この3月に新たな卒業
生が加わり、約6700名となり
ました。最近、私が外部の研修会に
参加した時、福科大の同窓生が声
をかけてくれました。現在では施
設事業所等にたくさん同窓生が
勤めておられ、福科大の輪が広がっ
てきているのを実感し、とてもうれ
しく感じました。

今年も秋の大学祭の二日目に多

いが戻ってきました。しかし、今年の
春には若干の変化がありました。
2013年度まで2期に渡って学
園及び大学をリードしてこられた
江端源治学長が玉手山学園理事
長・学園長の職務に専念されること
になり、代わって副学長であった私
が学長に就任いたしました。よろし
くお願い致します。

今年は大学に579名(定員
530人)の新入生を迎え入れまし
た。若者の人口減に伴って、少なく
ない数の私立大学で入学定員に満

くの学科が同窓会を行います。同
窓会に参加され、多くのつながりを
作っていただき、ネットワークを広
げていただきたいと思います。ま
た、様々なイベントがある大学祭も
楽しんでいただければと思います。

同窓生のネットワークは、福祉だ
けでなく、急性期や精神科の病院、
特養や老健、デイや有料老人ホー
ム、また、福祉機器・福祉用具などの
民間企業など就職先が多岐にわ
たっており、同窓会に参加されると、
一度に多くの職種と同じ大学卒の方
たちと効率よくネットワークが築
ける良い機会になると思います。ま

たないことが報じられています。し
かし、福科大は今年も定員を満たす
元気な大学として教育・研究活動を
継続していることをご報告いたし
ます。これも、卒業生の皆様の、堅実
で実直な仕事ぶりにより、社会での
評価が高いことに起因すること大
であらうと感謝申し上げます。

学長は代わりましたが、大学は第
2期(2013年から2017年
中長期計画の2年目)に入り、着実に
計画を進めています。昨年には大学
附属総合リハビリテーション診療所
を運動場に隣接する場所に開設し
ました。このことで、地域の皆様の
健康維持増進や大学教育での実習、
研究活動に福科大のプレゼンスは

た、専門職ならではの悩み、同じ業
種ならではの悩みがあると思いま
す。それらを分科会や懇親会の時に
話題として出していただき、経験者
である先輩や先生方と話しをする
ことで、答えとなるヒントがもたら
える「場」になると思います。皆様のご
参加を心からお待ちしています。

なお、最新の同窓会の情報は、関
西福祉科学大学同窓会のホーム
ページをご覧くださいませようお
願いいたします。

最後に会員の皆様の益々の御活
躍を祈念すると共に、今まで以上
の皆様の暖かいご支援・ご協力を心
よりお願い申し上げます。ご挨拶といた
します。

高まったのではないかと考えていま
す。来年度にはリハビリテーション
学科に言語聴覚学専攻を増設する
計画を進めています。

このように、福科大教職員は卒業
生の皆様がいままで誇れる母校
であるように、建学の精神【感恩】を
掲げて躍進することを目指し実直
に教育研究活動に邁進しています。
大学のホームページにはさまざま
な大学での教育研究活動だけで
なく、在学生・卒業生に関する情報
を掲載していきます。秋の大学祭に
併せて卒業生のためのホームカミ
ング・デイを計画していますので、ご
覧いただき是非母校を訪問くださ
るようお願い致します。

関西福祉科学大学同窓会 平成26年度 総会報告

平成26年6月29日(日)に、関西福祉科学大学 大学4号館にて同窓会総会を開催いたしました。
総会当日の以下の審議事項はすべて承認されました。

- (1)平成25年度事業報告(案)及び決算報告書(案)について
- (2)平成26年度役員人事について
- (3)平成26年度事業計画(案)及び予算(案)について

また、役員改選では、本年度の会長に奥山峰幸氏が留任され、役員全員が留任となりました。
本年度も引き続き会員の皆様のご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

同窓会事務局



総会終了後、関西福祉科学大学大学本館1階食堂にて部会別同窓会を開催いたしました。
軽食をとりながら、教員も交えて終始和やかな懇談の場となりました。

平成25年度 同窓会決算報告書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

●収入の部

(単位：円)

項目	予算額	執行額	差額	摘要
繰越金	57,671,305	57,671,305	0	
年会費	6,090,000	6,015,000	-75,000	@15,000×401名
寄付金	4,821,161	4,821,161	0	
雑収入	0	30,000	30,000	寸志
合計	68,582,466	68,537,466	-45,000	

●支出の部

(単位：円)

事業科目		予算額	執行額	差額	摘要
項目					
事業費	助成事業	2,000,000	822,090	-1,177,910	
	事業				
	総会開催費	500,000	391,352	-108,648	案内状等印刷代、郵送代、お茶代
	広報活動費	1,100,000	982,327	-117,673	会報誌印刷・発送、HP
	卒業記念費	350,000	340,242	-9,758	卒業記念品
運営費	役員会運営費	150,000	81,752	-68,248	役員会(案内状・交通費等)、卒業パーティ
	印刷(製本費)	50,000	13,650	-36,350	封筒代等
	事務費	500,000	500,000	0	事務委託費
	雑費	50,000	5,880	-44,120	振込手数料
引当積立金	記念事業積立金	1,000,000	1,000,000	0	開学20周年記念事業積立金
予備費		300,000	0	-300,000	
	小計	6,000,000	4,137,293	-1,862,707	
次年度繰越金		62,582,466	64,400,173	1,817,707	
	合計	68,582,466	68,537,466	-45,000	

●(学)玉手山学園への預け金明細

(単位：円)

資産・負債	科目等	金額
資産	(学)玉手山学園への預け金	66,413,057
	(1)資産合計	66,413,057
負債	未払金	12,884
	(2)負債合計	12,884
正味資産	(1)-(2)	66,400,173
	次年度繰越金	64,400,173
	開学20周年記念事業積立金	2,000,000
	(3)正味資産合計	66,400,173

※平成26年3月31日現在

監査の結果、決算報告書は適正であることを認めます。

平成26年6月29日 会計監査 猪尾 遼太
会計監査 岩尾 雄飛

平成26年度事業計画

- ①部会活動「情報交換会・交流会・講演会・懇親会等」
- ②会報誌「同窓会だより」発行
- ③母校への支援(卒業生記念品)
- ④同窓会PR活動
- ⑤総会・役員会・部会会議開催

平成26年度同窓会予算

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

●収入の部

(単位：円)

項 目	予算額	摘 要
繰越金	64,400,173	
年会費	7,290,000	@15,000円×486人
雑収入	0	
合 計	71,690,173	

●支出の部

(単位：円)

事業科目		項目	予算額	摘 要
事業費	助成事業			
		部会活動助成費	3,000,000	
	事業	総会開催費	800,000	案内状等印刷代、郵送代、その他
		広報活動費	1,200,000	会報誌印刷代、発送費、HP等
		卒業記念費	400,000	卒業記念品
運営費		役員会運営費	150,000	案内状、交通費、その他
		印刷(製本費)	50,000	封筒代等
		事務費	500,000	事務委託費
		雑費	50,000	消耗品費、振込手数料
	引当積立金	記念事業積立金	1,000,000	開学20周年記念事業積立金(H29年度)
	予備費		100,000	
		小 計	7,250,000	
	次年度繰越金		64,440,173	
		合 計	71,690,173	

平成26年度 同窓会役員

役 職	氏 名	卒業・修了年月	所属部会等
会 長	奥山 峰幸	H13/3	社会福祉学科部会
副 会 長	氏家 香苗	H13/3	社会福祉学科部会
副 会 長	高井 斉	H19/3	臨床心理学科部会
副 会 長	湯田坂 奈々子	H20/3	健康科学学科部会
副 会 長	大迫 雅人	H19/3	福祉栄養学科部会
副 会 長	米田 宏史	H13/3	リハビリテーション学科部会
副 会 長	小野 真	H15/3	大学院部会(臨床福祉)
理 事	細羽 真充	H14/3	社会福祉学科部会
理 事	堂野 恵子	H20/3	臨床心理学科部会
理 事	近藤 真央	H21/3	健康科学学科部会
理 事	志賀 有加	H20/3	福祉栄養学科部会

役 職	氏 名	卒業・修了年月	所属部会等
理 事	由利 禄巳	H14/3	リハビリテーション学科部会
理 事	藤岡 幸一	H18/3	大学院部会(心理臨床)
会計監査	猪尾 遼太	H23/3	臨床心理学科部会
会計監査	岩尾 雄飛	H22/3	健康科学学科部会
参 与	津田 耕一	-	社会福祉学科長
参 与	相谷 登	-	臨床心理学科長
参 与	平田 まり	-	健康科学学科長
参 与	峯松 正敏	-	福祉栄養学科長
参 与	谷合 義旦	-	リハビリテーション学科長
参 与	浅野 仁	-	社会福祉学研究所長

平成26年度 部会役員

●社会福祉学科部会

卒業年次	役 職	氏 名
1期生 H13/3	会長	奥山 峰幸
1期生 H13/3	部会長	氏家 香苗
2期生 H14/3	副部会長	細羽 真充
3期生 H15/3		家高 将明
4期生 H16/3		柿木 真紀子
5期生 H17/3		宮本 享
6期生 H18/3		宇野 修身
7期生 H19/3		後藤 彰
8期生 H20/3		生駒 学
9期生 H21/3		川口 修司
10期生 H22/3		橋爪 亮
11期生 H23/3		平尾 愛梨
12期生 H24/3		田中 美翔
13期生 H25/3		川島 唯
14期生 H26/3		坂田 佳徳

●臨床心理学科部会

卒業年次	役 職	氏 名
1期生 H19/3	部会長	高井 斉
2期生 H20/3	副部会長	堂野 恵子
3期生 H21/3		先間 真奈美
4期生 H22/3		中西 充
5期生 H23/3	会計監査	猪尾 遼太
6期生 H24/3		松尾 梨加
7期生 H25/3		石田 美雪
8期生 H26/3		河内 恵

●健康科学学科部会

卒業年次	役 職	氏 名
1期生 H19/3		中谷 晴香
2期生 H20/3	部会長	今岡 奈々子
3期生 H21/3	副部会長	近藤 真央
4期生 H22/3	会計監査	岩尾 雄飛
5期生 H23/3		吉田 沙織
6期生 H24/3		伊藤 あゆの
7期生 H25/3		桑田 沙希
8期生 H26/3		藤澤 梨沙

●福祉栄養学科部会

卒業年次	役 職	氏 名
1期生 H19/3	部会長	大迫 雅人
2期生 H20/3	副部会長	志賀 有加
3期生 H21/3		田中 理沙
4期生 H22/3		赤阪 奈美子
5期生 H23/3		村上 陽平
6期生 H24/3		上條 敬子
7期生 H25/3		山本 翔平
8期生 H26/3		中西 由衣

●リハビリテーション学科部会

卒業年次	役 職	氏 名
PT4期生 H13/3	部会長	米田 宏史
OT4期生 H14/3	副部会長	由利 禄巳
OT5期生 H15/3		黄本 泰勲
PT6期生 H15/3		北口 慎一郎

●大学院部会

卒業年次	役 職	氏 名
臨床福祉 H15/3	部会長	小野 真
H24/3		西井 正樹
心理臨床 H18/3	副部会長	藤岡 幸一
H18/3		増田 香織

同窓会行事

平成25年度

社会福祉学科・大学院 (臨床福祉学専攻)部会

平成25年11月9日(土)に、関西福祉科学大学内において「平成25年度社会福祉学科・大学院(臨床福祉学専攻)同窓会」を開催しました。奥山同窓会長の挨拶に始まり、江端学長、杉本社会福祉学部長より同窓生へ激励のお言葉をいただきました。

同窓会は講演会、分科会、懇親会の3本立てで行い、講演会では「善意のパラドクス—あなたならどうしますか?—」と題し、社会福祉学科の松宮教授よりご講演をいただきました。ユーモアを交えながらの興味深いお話に、皆は熱心に聴き入っていました。分科会の「就職分野別小グループ」での懇談会では、少人数ならではの密度の濃い情報交換会となり、もう少し時間が欲しかったとの声もありました。懇親会では懐かしい顔ぶれが集い、軽食(お菓子・ジュース等)を取りながら、リラックスした雰囲気での交流となりました。

当日は同窓生31名、教員16名の総勢47名の皆様にご参加いただき、滞りなく盛会の内に終えることができました。お忙しい中ご参加、ご協力いただきました皆様、深く感謝申し上げます。



臨床心理学部会

臨床心理学部会では、平成24年に開催された70周年記念同窓会を機に発足した「臨床心理学 心理臨床学専攻 同窓会」を「情報交換会」と改め、在学生も交えた臨床心理学科初となる第1回 情報交換会を開催しました。在職中の先生方をはじめ、多数の卒業生と在学生にもご参加いただき、楽しいひと時を過ごしました。

会ではまず相谷学部長の挨拶から始まり、現在の臨床心理学科の現状と方向性についてお話いただきました。また、高井同窓会部会長からは同窓会設立の経緯、目的、今後の方針についてお話いただきました。

その後、アクティビティとして5名1組の6グループに分かれ、自己紹介や近況報告、ディスカッションを行い、一人で参加された方や初対面の方向士でも先生方を交えて、楽しく気軽に情報交換できる場となりました。

会に参加された在学生におかれては、進路選択などの参考になる話を卒業生から聞くことができましたよ。また卒業生も当時の思い出や近況を報告し合うなど、いろいろな話題で盛り上がり、より一層絆が深まった事と思います。ご参加いただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。



健康科学部会

「第4回健康科学科 講演・情報交換会」

健康科学科部会では、平成25年11月9日(土)関西福祉科学大学内にて第4回情報交換会を開催いたしました。当日は教職員13名、1期生から7期生まで卒業生が15名、在学生が24名、総数53名の方に参加いただきました。

講演会では、「児童相談所の仕事」と題して2期生の朝見留依さんにご講演いただき、また、「養護教諭の仕事のやりがい」と在学生に伝えたいことと題して2期生の井上憂美さん、5期生の柳川逸美さん、山下知美さん、6期生桑田沙希さんにご講演いただきました。その後、同窓生同士、先輩後輩との懇親や近況報告、記念撮影を行う事ができ、有意義な時を過ごせました。ご参加、ご協力いただきました皆様、深く御礼申し上げます。





福祉栄養学科部会

今年度は平成26年2月22日(土)に「栄養士・管理栄養士会第4回総会・研修会および交流会」を開催しました。参加者は卒業生20名、在学生78名、教職員10名、合計108名で、盛大な会となりました。第1部の総会では「福祉栄養学科部会」への名称変更および「栄養士・管理栄養士研究会」の立ち上げについて承認されました。「栄養士・管理栄養士研究会」を立ち上げたことで、大学と卒業生が共同研究を行う基盤が構築され、卒業生と大学の連携をより一層強める体制が整ったと考えています。

第2部では、各業界で活躍している4期生が中心となってシンポジウムを開催し、在学生、卒業生、教職員の方々と積極的に情報交換を行い、また交流会では、就職活動や国家試験対策に関する質問を在学生が卒業生に聞く光景が見られ、活発に交流を深めることができました。ご参加いただきました卒業生、在学生、教職員の皆様に厚く御礼申し上げます。



リハビリテーション学科部会

リハビリテーション学科部会では、平成25年11月9日(土)大学祭の「美葉祭二日目に第二回同窓会を開催しました。関西医療技術専門学校同窓会を引き継ぎ、関西福祉科学大学の同窓会として活動を開始しました。当日は専門学校卒業生や家族が集まりました。研修会では、認知症介入の最新情報をテーマに保健医療学部の重森健太教授より貴重な講演をいただきました。さらに、関西福祉科学大学附属総合リハビリテーション診療所見学会や懇親会と盛りだくさんの内容で、卒業生同士や大学教員と近況報告を交わすなど、和気あいあいとした雰囲気盛況のうちに終わることができました。

ご参加、ご協力いただきました皆様、誠に感謝いたします。今後も大学祭当日に定例的に同窓会を開催したいと考えております。専門学校の同窓会と大学同窓会を融合し、同窓生のつながりと交流を一層深めて参りたいと考えております。ぜひともご参加ください。よろしくお願いいたします。



大学院部会・心理臨床学専攻

平成25年4月20日(日)に心理臨床学専攻研究会を開催いたしました。当日は午前から修了生2名による現場事例報告を分科会形式で行い、午後からは平成26年3月にて退職されました、本宮幸孝先生、本岡寛子先生による記念講演をいただきました。当日は大変ご多忙な中、江端源治理事長にご臨席賜り、ご挨拶を頂戴いたしました。紙面上ではございますがここに厚く御礼申し上げます。



平成26年度 部会活動計画



社会福祉学科・大学院 (臨床福祉学専攻)部会

社会福祉学科部会では、昨年度に大学院(臨床福祉学科部会)と共同開催で、講演会(分科会)就職分野別小グループでの懇談会、懇親会の3本立てによる同窓会を開催いたしました。参加者の方々からいただいたご要望をふまえ、今年度もより充実した内容での同窓会を企画している所です。

平成26年度の同窓会は大学祭「美葉祭」の一日目、11月8日(土)を予定しております。開催内容などの詳細は追ってご案内させていただきます。またホームページにも掲載いたしますのでご覧ください。同窓会を機に大学時代の故郷「福科大」を訪れて頂き、恩師や同窓生と情報交換をしながら、さらなる交流を深めていただけたら幸いです。同窓会が今後の活力となる素晴らしい会になるよう、ぜひとも多くの同窓生の方々に足を運んでいただきたいと思っております。どうぞお友達をお誘いあわせの上、お越しくださいますようお願い申し上げます。

臨床心理学部会

臨床心理学部会では、卒業生と在学生、先生方と先生方、第1回情報交換会を昨年無事に開催致しました。

平成26年度の情報交換会開催日は大学祭「美葉祭」の二日目、11月8日(土)を予定しております。情報交換会では卒業生が母校を再び訪れるきっかけとしていただくと共に卒業生と在学生、先生方と交流できる場にしたとと考えています。卒業生が実際に社会に出て感じたことや経験したことを在学生に伝えることで、今後の進路選択のヒントや刺激となるような会にしたいです。

当日はアットホームな雰囲気の中、自己紹介やグループディスカッションを通じ、交流をより一層深めて、新たな絆が生まれてくるのではないかと

期待しております。

ぜひとも多くの卒業生、在学生にご参加いただきたいと思っております。お誘いあわせの上気軽にご参加ください。

健康科学部会

健康科学部会では、今年度から「講演・情報交換会」を「ホームカミングデイ」と名称を改めて、母校にて開催いたします。日程は11月8日(土)美葉祭一日目を予定しています。名称だけでなく、内容もリニューアルして恩師や同窓生との親睦を深めていただけるよう楽しい企画を考えております。当日はお友達同士お誘いあわせの上、多くの卒業生のご参加を心よりお待ちしております。また、ホームカミングデイにご協力いただける方は養護・看護実習室までご連絡ください。

健康科学科の連絡先

メール:kenko-j@fuksi-kagk-u.ne.jp
電話:072-978-0763(直通)

福祉栄養学科部会

栄養士・管理栄養士研究会では、卒業生が実務から得られた知見や課題を、大学との協業で科学的に解明する取り組みを行う予定です。顧問の先生方のご指導をいただきながら取り組み内容を検討する予定です。本研究会の取り組みに興味のある卒業生は、是非同窓会までお問い合わせください。

今年度も福祉栄養学科部の総会・研修会および交流会を開催する予定です。本研究会での取り組み内容や得られた成果を研修会にて報告できればと考えています。詳細が決まり次第、同窓会より卒業生の皆様へご連絡致しますので、皆様お誘いあわせの上是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。

その他、オーブンキャンパスへ卒業生を派遣することや、在学生や卒業生の就職支援を目的とした卒業リメディアルサポートでは、顧問の先生方にご指導をいただきながら実施内容を検討致します。福祉栄養学科の活性化や社会貢献できる内容に取り組み、卒業生同士または在学生との繋がりをより深められる有意義な組織となるよう努めて参ります。

リハビリテーション 学科部会

リハビリテーション学科部会では、平成26年11月8日(土)の大学祭「美葉祭」第二日目に、「第二回リハビリテーション学科同窓会」を母校にて開催予定です。

当日は保健医療学部の三谷保弘准教授より「臨床に役立つ動作分析」と題してご講義いただく予定です。また、卒業生同士の情報交換会や在校生との交流会等、多くの同窓生が語り合える場になりたいと考えております。

ぜひとも多くの卒業生の方にご参加いただき、楽しいひとときにしたいと思います。お友達をお誘いあわせの上お越しくださいますよう、心よりお待ちしております。

大学院部会 (心理臨床学専攻)

26年度の行事予定としては、学園祭の時に臨床心理学と合同で懇談会を計画しております。また、26年度におきましても、例年同様、心理臨床研修会を春頃に実施する予定です。心理臨床研修会では臨床心理士資格更新ポイントが付与されますので、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。研修会の詳細はメールマガジンの配信をしております。未登録の方は下記事務局アドレスまでご二報くださいませ。

事務局連絡先 fukka.co.jimukyoku@gmail.com

今の福科大

第26回社会福祉士 国家試験合格者 報告

●本学の合格状況

	受験者	合格者	合格率	内現役受験者	内現役合格者	現役合格率	内既卒受験者	内既卒合格者	既卒合格率
SW (昨年)	487 (527)	88 (62)	18.1 (11.8)	149 (169)	48 (25)	32.2 (14.8)	338 (358)	40 (37)	11.8 (10.3)

●全国 受験者数 45,578人 合格者数 12,540人 合格率 27.5%

第16回精神保健福祉士 国家試験合格者 報告

●本学の合格状況

	受験者	合格者	合格率	内現役受験者	内現役合格者	現役合格率	内既卒受験者	内既卒合格者	既卒合格率
PSW (昨年)	39 (31)	20 (13)	51.3 (41.9)	22 (19)	15 (11)	68.2 (57.9)	17 (12)	5 (2)	29.4 (16.7)

(内、臨床心理学科 合格4人/受験5人 80.0%)

●全国 受験者数 7,119人 合格者数 4,149人 合格率 58.3%

平成25年度教員採用試験(養護教諭)合格者数(現役)

公立	私立
5名	5名

平成25年度 関西福祉科学大学 就職状況報告

	全体〔計〕
卒業生数	401
就職希望者	344
就職者	334
就職率(就職者/卒業生)	83.3%
就職決定率(就職者/就職希望者)	97.1%
進学希望者	19
進学決定者	18
進学率(%)	94.7%

●合計/希望者数 363人 進路決定者数 352人 決定率 97.0%

第28回管理栄養士国家試験 報告

●合格基準

配点を1問1点とし、次の基準を満たす者を合格とする。
正答率60%以上(120点以上/200点)の者

●合格状況

	受験者	合格者	合格率
本学 8期生	53	50	94.3%
本学 7期生	63	43	68.3%

●合計/受験者数21,302人 合格者10,411人 合格率48.9%

退職された先生方



社会福祉学科
伊藤 一雄先生



社会福祉学科
松宮 満先生



社会福祉学科
竹中 理香先生



社会福祉学科
津山 恵子先生



社会福祉学科
米澤 美保子先生



臨床心理学科
中島 ナオミ先生



臨床心理学科
本宮 幸孝先生



臨床心理学科
本岡 寛子先生



福祉栄養学科
大中 政治先生



福祉栄養学科
日暮 雅夫先生



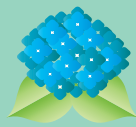
福祉栄養学科
蛭間 眞悟先生

事務局からのお知らせ

平成27年度 同窓会総会のご案内(予告)

日程 平成27年6月28日(日)
場所 関西福祉科学大学 大学4号館1階

●詳細につきましては、2ヶ月前に
同窓会ホームページに掲載します。
大勢のみなさま方のご出席を
お待ちしております。



関西福祉科学大学 社会福祉士会・ 精神保健福祉士会への入会案内

この会は、関西福祉科学大学卒業生の「社会福祉士」「精神保健福祉士」の有資格者を集い連携し、社会福祉士・精神保健福祉士としての資質向上をめざし自己研鑽に努めると共に、会員同士の親睦を図る会と位置づけております。

未だご入会いただいている方は、以下の要領で是非ともご入会いただきますようお願いいたします。

同窓会ホームページ「お問合せ」の「お問合せ内容欄」に①SW・PSWの資格別 ②資格取得年月 ③卒業年月を記載して、送信してください。

(HPアドレス) <http://www.web-dousoukai.com/fukkadai/>

「住所変更届」のお願い

同窓会事務局では会員の自宅住所、電話番号等を管理し、会報誌を郵送する際や、各部会の行事開催、ホームカミングディ等の連絡に活用しています。

転居、改姓等による氏名や住所、連絡先等の変更があった場合は、同窓会事務局まで以下の方法でお届けください。

・同窓会ホームページ「住所変更窓口」の「住所変更連絡フォーム」に入力し、送信してください。

・パソコン等利用されない方は、右記内容を記載のうえ、郵送により連絡ください。

記

- 記載内容
 - ①卒業年度
 - ②卒業学科
 - ③氏名(旧姓)
 - ④フリガナ
 - ⑤学生番号
 - ⑥旧住所
 - ⑦新住所
 - ⑧電話番号

- 送付先 〒582-0026
大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号
関西福祉科学大学 同窓会事務局

各種証明書発行の件

各種証明書の申し込み方法

①申し込み方法は、「教務部窓口」での直接申し込みと「郵送」での申し込み方法となります。

(いずれも手数料・送料は前払です。)

※電話・FAXによる受付はできませんのでご了承ください。

②個人情報保護の観点から、証明書受取人が本人であることを確認させていただくために『本人確認が可能な書類(運転免許証・健康保険証・パスポート・住民票等)』の提示が必要となります。≪但し、改姓されている場合、改姓前と改姓後の両方のお名前がわかる書類(戸籍抄本等)が必要になりますのでご注意ください。≫

※教務部窓口で受取の場合は、受取時に本人確認書類提示が必要です。

※郵送による受取を希望の場合は、申し込み時に本人確認書類の提示、または書類コピーの提出が必要です。



*詳しくは、大学ホームページをご覧ください。

大学ホームページ www.fuksi-kagk-u.ac.jp ▶ 卒業生の方へ ▶ 「各種証明書」へ

関西福祉科学大学の使命



関西福祉科学大学は、建学の精神「感恩」を体し、人の幸せを願う豊かな人間性と福祉科学の確かな知識・技術を持ち、21世紀の福祉社会構築に情熱をもって寄与し得る人を育成する。

その達成に向け良質の教育実践と、活発な知的創造・研究活動を行う。